

環境省・税関合同シンポジウム



昨夏の猛暑は、地球環境の危機を実感させて余りあるものでした。地球との共生は世界共通の課題となっています。

437年にわたり外国との窓口であった長崎では、人々は自然や歴史文化を感じながら「さるく」(長崎弁でぶらぶら歩く)のが好きで、観光の目玉として定着しつつあります。また、日本初の国立公園である雲仙では、温泉地獄が自然の力と恵みを身近に感じさせ、四季折々の表情で人々を癒してくれます。

税関は、物の流れにおいて世界との接点に位置しており、貿易との係わりが深まっている環境問題にも真正面から取り組んでいます。

地球との共生を図り、国民の安全、安心を守る新しい取組みを長崎から発していきましょう。皆様の率直なご意見をお聞かせください。

主催：長崎税関・環境省九州地方環境事務所 / 後援：長崎県・長崎市・長崎大学・長崎商工会議所

開催日時：平成20年5月31日(土) 13:30～16:15

会場：長崎県歯科医師会館(長崎市茂里町3-19)

基調講演：「長崎発 環境との共生(インドネシアと日本)」

講演者：早瀬 隆司 長崎大学環境科学部教授

「世界との接点 税関」

講演者：梶川 幹夫 財務省関税局関税課長

意見交換：早瀬長崎大学環境科学部教授、梶川財務省関税局関税課長、黒瀬環境省九州地方環境事務所長、土肥原シーボルト記念館長、伊藤長崎税関長によるディスカッションを行い、続いて会場参加者との意見交換を予定しております。



参加者募集

詳細については裏面参照

JR浦上駅、バス・電車「浦上駅前」から徒歩で約2分

会場に駐車場はありませんので、最寄りの公共交通機関をご利用ください。

参加をご希望の方

対 象： どなたでも参加できます(参加費は無料です。)

申込期限： **平成20年5月29日(木)**

申込方法： 「環境省・税関合同シンポジウム参加希望」と明記のうえ、期限(5月29日必着)までに、**郵便番号、住所、氏名、電話番号(連絡先)**を記載するとともに、環境問題又は税関の仕事についての意見・ご質問などがある場合は付記のうえ、はがき、FAX、Eメールにてお申し込みください(FAXの場合はこの用紙をご利用ください。)

選考方法： 原則全員参加可能ですが、会場の収容人員の都合上先着順とさせていただきますのであらかじめご了承ください。

申し込み・問い合わせ先(又はのいずれの機関でも可)

財務省長崎税関
・はがき、FAX
〒850-0862
長崎市出島町1番36号
長崎税関総務部企画調整官
電話 095-828-8674
FAX 095-825-7128

・Eメールアドレス
soumu_choseikan@nagasaki-customs.go.jp

環境省九州地方環境事務所
・はがき、FAX
〒862-0913
熊本県熊本市尾ノ上1-6-22
環境省九州地方環境事務所 総務課
電話 096-214-0311
FAX 096-214-0354

・Eメールアドレス
REO-KYUSHU@env.go.jp

財務省長崎税関又は環境省九州地方環境事務所のホームページからも申し込みできます。

財務省長崎税関 URL <http://www.customs.go.jp/nagasaki/>

環境省九州地方環境事務所 URL <http://kyushu.env.go.jp/>

(注)携帯電話からは応募できません。

シンポジウム参加申込書

(切り取らずに、この用紙のままFAXしてください。)

住所	〒	電話(連絡先)：
氏名		
ご意見 ご質問など	当日は、時間の関係上ご発言いただける人数に限りがありますので、ご意見・ご質問などありましたらご記入ください。	

お申込みいただいた際に取得する上記個人情報については、参加申込者・人数の把握及び会場受付時の確認以外の利用又は第三者への提供はしません。